



2017年2月15日

米国シリコンバレーの研究機関等と自動車のAI・ロボティクス分野研究で提携 ～スタンフォード大学付属の研究機関『CARS』および インキュベーター『Comet Labs』とパートナー契約を締結～

SOMPOホールディングス株式会社（グループCEO取締役社長：櫻田 謙悟、以下「SOMPOホールディングス」）は、米国シリコンバレーに拠点を置く研究機関およびインキュベーター（起業家支援を行う事業者）とパートナー契約を締結したことをお知らせします。

1. 概要

自動車を取り巻くデジタル技術が急速に進展するなか、SOMPOホールディングスは、保険やその他関連サービスにおける新たな顧客体験価値の創造を目的として、自動車、AI（人工知能）およびロボティクス分野などにおける最先端の研究開発に参画すべく、日本の保険業界ではじめてスタンフォード大学の研究機関『CARS』およびインキュベーター『Comet Labs』と提携しました。

本提携は、SOMPOホールディングスが2016年4月に設立した「SOMPO Digital Lab[※]」を中心に推進します。

※ シリコンバレーにおいて最先端のデジタルテクノロジーに関する情報を収集するとともに、現地有力企業へのアクセスも担っています。

2. 提携先の概要

(1) 『CARS』について

『CARS』は、教育機関、自動車やIT業界および政府機関から有能な人材を招き、人を中心としたモビリティの未来、人と機械がどのように効果的に共存するかを研究するために設立された機関です。SOMPOホールディングスは、本研究に参画することで、広く未来の自動車やモビリティに関する研究を行い、将来の保険のあり方や新たなサービスの創出等について検討を行ってゆきます。

【概要】

名称	:	Center for Automotive Research at Stanford
設立	:	2008年
所在地	:	416 Escondido Mall, MC 4021 Building 500, Room 133 Stanford, CA 94305-2203
概要	:	米国シリコンバレーに拠点を置き、未来の自動車とモビリティについて研究開発を推進。
ホームページ	:	https://cars.stanford.edu/

(2) 『Comet Labs』 について

『Comet Labs』は、AIやロボティクス分野のベンチャー企業を支援するインキュベーターです。SOMPOホールディングスは、機械学習やロボティクス分野のスタートアップ^{※1}と自動車やモビリティを取り巻く各業界のリーダーを集めたアクセラレーションプログラム^{※2}に参画することで、革新的なテクノロジーを活用した新たな保険商品やサービスの開発などを目指します。

※1 新しいビジネスで急成長を遂げている企業

※2 ベンチャー企業に対し、その育成やビジネス拡大のために、資金や経営ノウハウの提供などを行い支援するプログラム

【概要】

名称 : Comet Labs
設立 : 2015年
所在地 : 818 Mission Street
San Francisco, CA 94103
概要 : 米国サンフランシスコに拠点を置き、AIおよびロボティクスのベンチャー企業を対象に育成・投資活動を推進。
ホームページ : <http://cometlabs.io/>

3. 今後について

SOMPOホールディングスは、これらの活動を通じて、世界的に加速するデジタル化の流れをいち早く掴み、グループの各事業における商品やサービスの改革に資する研究・開発を推進し、お客さまにさらなる「安心・安全・健康」を提供していくことを目指します。

以上